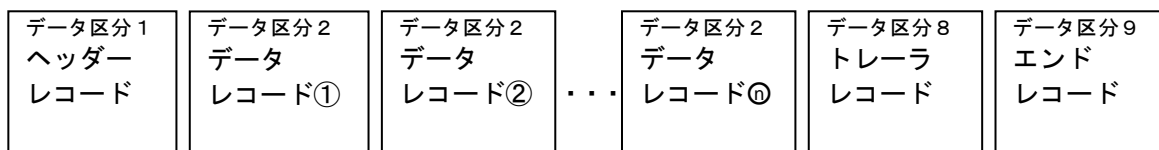


1. 全銀協制定フォーマット

(1) ファイル形式



※①,②,.....⑩はデータ・レコードの数をあらわす。

(2) レコードの内容

項目	内容
レコード長	120バイト
改行(CR LF)をつける場合	120バイトの後に2バイトで收容する
使用コード	JISコード (EBCDIC不可)

(注) 桁数欄の「N」は数字〔右詰・前余白は0で埋める〕、「C」は半角文字（カタカナ・英大文字・数字の混在）〔左詰・後余白はスペースとする〕をあらわす。

A. ヘッダー・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	1: ヘッダー・レコード
2	種別コード	N (2)	11: 給与振込、12: 賞与振込、21: 総合振込
3	コード区分	N (1)	0: J I S
4	会社コード	N (10)	当行が採番した委託先コード ※画面上で確認できます。
5	会社名	C (40)	振込元の依頼人名
6	振込指定日	N (4)	振込指定日/月日(MMDD)〔銀行営業日に限る〕
7	仕向銀行番号	N (4)	0138
8	仕向銀行名	C (15)	ヨコハマ (省略可: 省略する場合はスペースとする)
9	仕向支店番号	N (3)	取引支店コード
10	仕向支店名	C (15)	取引支店名称 (省略可: 省略の場合はスペースとする)
11	預金種目	N (1)	振込依頼人の預金種目 1: 普通預金、2: 当座預金
12	口座番号	N (7)	振込依頼人の口座番号
13	ダミー	C (17)	スペースとする
	計	(120)	

B. データ・レコード(総合振込)

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	2: データ・レコード
2	被仕向銀行番号	N (4)	振込先金融機関コード(統一金融機関番号)
3	被仕向銀行名	C (15)	振込先金融機関名称(カナ)
4	被仕向支店番号	N (3)	振込先支店コード(統一店番号)
5	被仕向支店名	C (15)	振込先支店名称(カナ)
6	手形交換所番号	N (4)	未使用(ゼロとする)
7	預金種目	N (1)	1: 普通預金、2: 当座預金、4: 貯蓄預金、9: その他
8	口座番号	N (7)	振込先の口座番号(スペース・ハイフン等は入力しない)
9	受取人名	C (30)	受取人名(カナ)
10	振込金額	N (10)	依頼金額

No.	項目名	桁数	内容
11	新規コード	N (1)	未使用(ゼロとする)
12	顧客コード1、EDI情報	C (10)	お客さまが付した顧客コード1、社員番号 (15.識別表示が「Y」の場合)受取人に対して通知するEDI情報
13	顧客コード2、EDI情報	C (10)	お客さまが付した顧客コード2、所属コード (15.識別表示が「Y」の場合)受取人に対して通知するEDI情報
14	振込指定区分	N (1)	7：電信振込
15	識別表示	C (1)	Y：EDI情報を使用する スペース：EDI情報を使用しない

16	ダミー	C (3)	スペース：エラーなし エラー：エラーあり
17	ダミー	C (1)	スペース：エラーなし 数字・英字：エラー内容 ※エラー内容の詳細は「2. エラーコード一覧」をご覧ください

18	ダミー	C (3)	スペースとする
計		(120)	

給与振込、賞与振込については、総合振込のNo.14～No.18が以下の内容に変更となります。

No.	項目名	桁数	内容
14	ダミー	C (3)	スペース：エラーなし エラー：エラーあり
15	ダミー	C (1)	スペース：エラーなし 数字・英字：エラー内容 ※エラー内容の詳細は「2. エラーコード一覧」をご覧ください

16	ダミー	C (5)	スペースとする
計		(120)	

C. トレーラ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	8：トレーラ・レコード
2	合計件数	N (6)	データ・レコードの合計件数
3	合計金額	N (12)	データ・レコード振込金額の合計
4	ダミー	C (101)	スペースとする
計		(120)	

D. エンド・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	9：エンド・レコード
2	ダミー	C (119)	スペースとする
計		(120)	

(3) エラーコード一覧

コード	内容
1	指定された口座と口座名義が一致しません。
2	指定された口座は存在しません。
3	指定された口座は開示できません。
5 G	指定された金融機関はお取り扱いできません。
8 F	ただいま混み合っています。再度ご依頼ください。

2. 振込先管理ファイル（CSV形式）

（1）ファイル形式

データ区分1 データ レコード①	データ区分1 データ レコード②	...	データ区分1 データ レコード⑩
------------------------	------------------------	-----	------------------------

※①,②,……⑩はデータ・レコードの数をあらわす。

（2）レコードの内容

項目	内容
レコード長	可変長 項目区切りはカンマ (,) を使用する
改行(CR LF)をつける場合	可変長の後に2バイトで収容する
使用コード	JISコード（EBCDIC不可）

（注）桁数欄の「N」は数字〔右詰・前余白は0で埋める〕、「C」は半角文字（カタカナ・英大文字・数字の混在）〔左詰・後余白はスペースとする〕、「K」は漢字をあらわす。

A. データ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	振込種類	N (1)	1：総合振込、2：給与振込(賞与)
2	金融機関コード	N (4)	振込先金融機関コード(統一金融機関番号)
3	支店コード	N (3)	振込先支店コード(統一店番号)
4	預金種目	N (1)	1：普通預金、2：当座預金、4：貯蓄預金、9：その他
5	口座番号	N (7)	振込先の口座番号(スペース・ハイフン等は入力しない)
6	登録名	K (30)	振込先を管理するための登録名
7	金融機関名	K (15)	振込先口座の金融機関名(漢字)
8	支店名	K (15)	振込先口座の支店名(漢字)
9	受取人名(カナ)	C (30)	振込先のカナ名称
10	EDI情報区分	N (1)	0：使用しない(No.11、12は空欄とする) 1：EDI情報として使用する 2：顧客コードとして使用する (給与・賞与振込の場合は社員番号として使用する)
11	EDI情報1	C (10)	No.10が「1」の場合のみ入力
12	EDI情報2	C (10)	

11	顧客コード1 (給与・賞与振込の場合は社員番号)	N (10)	No.10が「2」の場合のみ入力
12	顧客コード2 (給与・賞与振込の場合は所属コード)	N (10)	

13	予備領域	N (8)	予備領域 エラーの場合：エラー+エラーコード ※エラー内容の詳細は(3)エラーコード一覧をご覧ください。
14	登録日	N (8)	本レコードの登録日
15	更新日	N (8)	本レコードの更新日
16	先方負担手数料 適用区分 (給与・賞与振込の場合は予備領域)	N (1)	0：当方負担 1：先方負担(登録済みの先方負担手数料を使用する) 2：先方負担(個別の先方負担手数料を使用する)

17	登録支払金額	N (10)	支払金額
18	指定金額 (給与・賞与振込の場合 は予備領域)	N (4)	個別に設定する先方負担手数料 (No.16で「2」を選択した場合のみ入力)

No.	項目名	桁数	内 容
19	グループ01	N (1)	0：非所属、1：所属
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.
38	グループ20	N (1)	0：非所属、1：所属

B. データの記入例

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	...	38
振込種類	金融機関コード	支店コード	預金科目	口座番号	登録名	金融機関名	支店名	受取人名	EDI情報区分	EDI情報/顧客コード1	EDI情報/顧客コード2	予備領域	登録日	更新日	先方負担手数料適用区分	登録支払金額	指定金額	所属グループ		
																		グループ1	...	グループ20
1	138	200	1	1234567	テスト1	横浜銀行	本店営業部	BSDｼﾞｮﾝ	0						0	0	0	0	...	0
1	138	310	2	2234567	テスト2	横浜銀行	関内支店	BSDｺﾞｷﾞョ							0	0	0	0	...	0
1	1	1	1	3234567	テスト3	みずほ銀行	本店	BSDｼﾞｮﾝ	2	12345	1				1	1000	0	1	...	0

※上記の表は見やすいように加工しています。振込先の登録をおこなう際は、1行目のタイトルは不要です。

(3) エラーコード一覧

コード	内 容
1	指定された口座と口座名義が一致しません。
2	指定された口座は存在しません。
3	指定された口座は開示できません。
5 G	指定された金融機関はお取り扱いできません。
8 F	ただいま混み合っています。再度ご依頼ください。